

舶工 第535号

令和7年2月6日

会 員 各 位

一般社団法人 日本船用工業会

専務理事 澤 山 健 一

(公印省略)

「マリタイム・マーケットプレイス研究会 (MAP)」の参加募集について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当会の事業運営につきましては、格別のご高配とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会では、2020年より若手技術者交流会事業 次世代海洋エンジニア会を運営しております。本事業の主コンテンツである異業種間アイデアソンでは、毎年、数多くの事業アイデアが生み出されています。

今般、その数あるアイデアのうち、海事産業における EC サイトプラットフォームの構築について、当会会員から高い関心が寄せられ、当会技術開発戦略検討委員会及び技術開発戦略検討WGにて審議したところ、各委員並びにアドバイザーより多くの賛同を得たことから、「マリタイム・マーケットプレイス研究会 (MAP)」を設置し、当該プラットフォームの構築に向けた調査研究を行うことといたしましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、本研究会へ参加を希望される場合は、来る2月28日(金)までに、申込フォーム (<https://forms.office.com/r/9ZvaTXx08M>) より、お申込みをお願いいたします。

また、本研究会へご参加いただいた場合には、参加費をご負担いただくと共に、陸上試験及び実船試験等を行う際には、貴社の関連機器の貸与、本研究会に係わる作業等をお願いする可能性がございますこと、あらかじめご承知おき下さいますようお願い申し上げます。

敬具

連絡先： 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-13-3 (虎ノ門東洋共同ビル 5F)

一般社団法人 日本船用工業会 技術部

TEL 080-4053-0345

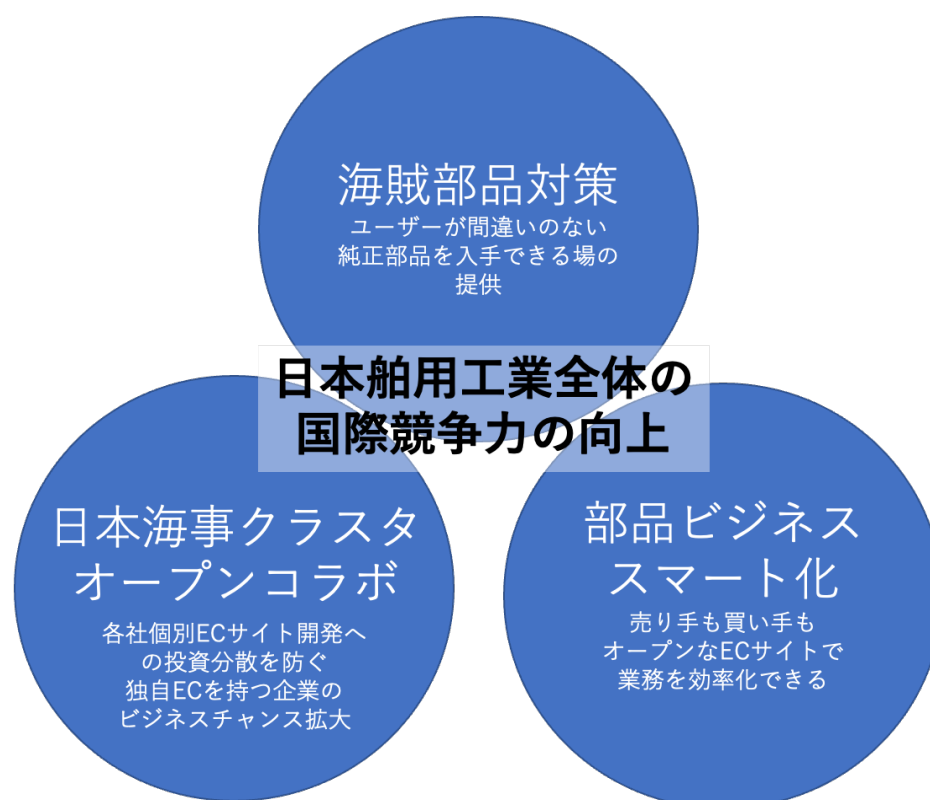
担当者 文屋・三田村 E-mail:mitamura@jsmea.or.jp

「マリタイム・マーケットプレイス研究会（MAP）」の設置について

1 目的

昨今の海事産業において、船陸間の通信インフラの環境整備が急速に進む中、カスタマーサービスの面でより迅速かつ確実に、顧客ニーズへ対応していくことが重要となっている。一方、現状では、人材不足による見積等の対応の遅延、リードタイムの長期化などの課題が顕在化している。海運会社においても、サイバーセキュリティ対策の観点から、メーカ純正部品の重要度が増しており、メーカの販売能力の強化が求められている。

そこで本研究会は、下記に示す3つの目的とそれによる日本船用工業の国際競争力強化のために、業界横断的なサービス部品/補用部品を取り扱う EC サイトについて調査・研究し、協調領域と競争領域の整理を行い、船用メーカが公平に利益を享受できるプラットフォームとしての EC サイトの実現を目指すものである。



2 実施内容

- ① できるだけ多くの日本船用工業会の会員企業が参画できる EC サイトの課題抽出
 - ・課題の洗い出しと解決案の立案
- ② EC サイトの目的を担保する、コンセプトおよびルールの設定
 - ・グラウンドデザイン（全体構想）の作成
 - ・ユーザに純正部品を保証するためのコンセプト検討
 - ・模倣品が出品されないためのルール検討・コンセプトをステークホルダーに周知する活動（および反応調査）
- ③ EC サイトのコンセプト・ルールに沿った、サイト設計とガイドライン作成
 - ・ターゲットユーザの設定
 - ・コンセプトとルールを担保するシステム要件作成・コスト調査
 - ・本研究会の成果物としてのガイドライン作成
- ④ ユーザニーズの調査および、他業界事例の調査
 - ・ユーザニーズの調査
 - ・他業界を含めて先行事例とそのシステム仕様の調査
(EC サイトでのビジネスに必要な事前準備についての情報共有)

※EC サイトの立ち上げは、本研究会の終了後、その結果を踏まえて研究会内の有志企業により 2026 年以降に実施予定

3 参加対象

日本船用工業会の会員企業

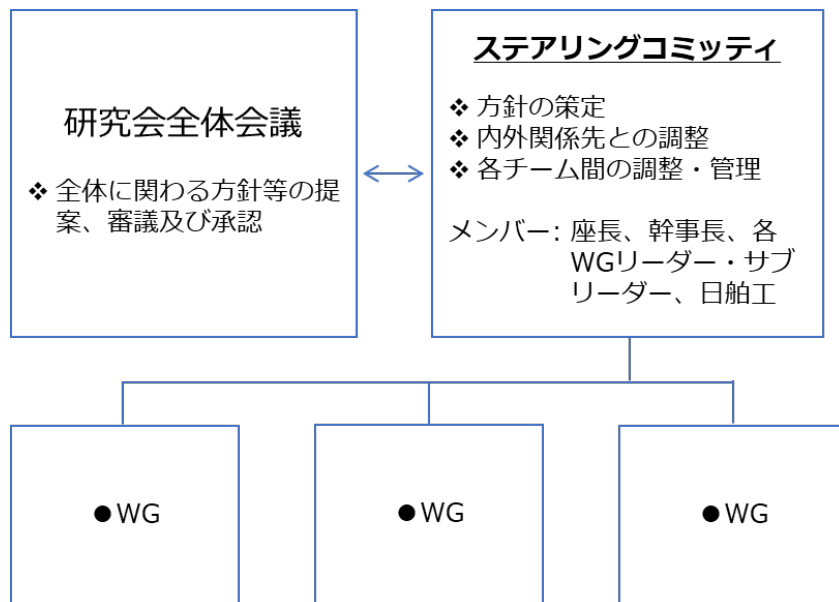
- ・海運（アドバイザー）、商社、船用メーカを予定

4 参加条件

- ・本研究会の会費として、2025 年度は参加費 10 万円(税別)を徴収します。
 - ・徴収した会費は、本研究会の活動に関わる会場費、文献購入費、実証研究費、講師派遣費などの支出用途となります。
 - ・事業内容に応じて、別途、追加の分担金をお願いする場合があります。
 - ・参加企業には、本研究会に関連した作業を積極的に実施して頂きます。
- ※早期参画いただいた会社のメリットとして、ルール作りへの参加、EC サイト立ち上げまでの課題共有、各社の情報共有（自社だけでは入手が困難な幅広い情報収集）と考えています。

5 実施体制

- ・ 研究会は当会の主催とし、事務も当会で行う。
- ・ 1年毎に目標を設定し、成果をまとめることとする。



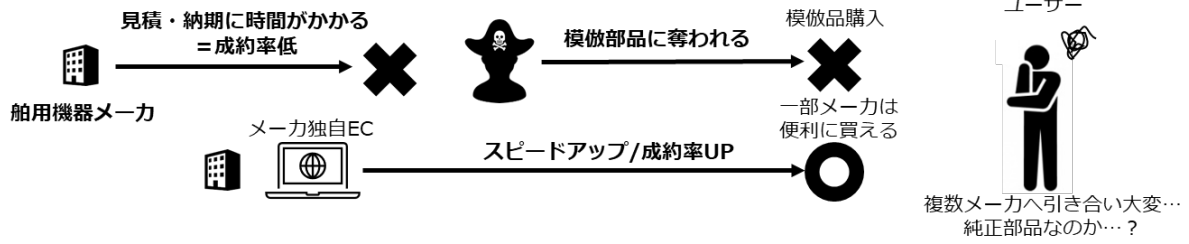
* 組織体制のイメージ。変更の可能性あり

6 申込フォーム : <https://forms.office.com/r/9ZvaTXx08M>



「船用 EC サイトプラットフォーム ー 現状と将来 ー」

現状の部品マーケット



将来の部品マーケット

